

# 豊田民報

日本共産党豊田市委員会  
◆豊田市日之出町一・六・六  
Tel: 三四・四七二  
毎週一回発行

## 難聴者・障がい者の社会参加・外出支援を

### 根本市議の一般質問②

厚生労働省は、平成31年度予算の地域生活支援促進事業において、貸出用のヒアリンググループを整備する取組等を補助対象としました。ヒアリンググループとは、マイクの音声で磁気誘導アンプに通し、床にループ状に這わせたアンテナに電気信号として送ると、ループアンテナの内側では、補聴器でクリアな音声が聞くことができるというしくみです。ホール・会議室などに整備されるもので、磁気ループとも言います。



貸出用ヒアリンググループは、福祉センターに整備されていますが、今後の整備予定はないとのこと。費用は、20万円で、国が2分の1補助・県が4分の1補助制度を作っています。根本市議は、情報伝達・社会参加の促進に効果があるヒアリンググループの整備を求めました。

### タクシー券助成 利用は3割〜4割

障がい者・高齢者の外出支援として、タクシーの乗車補助制度があります。利用状況は、障がい者で

H28年度	29.3%
H29年度	29.0%
H30年度	26.2%
高齢者で	
H28年度	47.1%
H29年度	45.3%
H30年度	42.1%

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により

13日の企画総務委員会・分科会  
→12日午前10時に

17日の予算決算委員会  
→12日午後4時に

18日の討論・採決・閉会  
→13日午前10時に

**3月議会の日程が変更になりました**

### タクシー券制度 全額助成に

この制度は、1回あたりの乗車に使用できるタクシー券の金額が、乗車料金の半額となっており、あと半額は現金を支払うことから、利用者から「使いにくい」との意見があります。1回あたりに使えるタクシー券を、乗車料金の全額分の助成券が使用できるように、制度の拡充を求めました。市は「受益者負担の原則で、利用者の一定の負担は必要」との認識を示しました。根本市議は、社会参加・外出支援として、使えるタクシー助成を求めました。

## 丸山町内の水たまり改修 本多のぶひろ活動レポ

市民の方から1月下旬、道路の路肩に水たまりが長く残っている、歩行者が歩きにくい、と改修要望を寄せていただきました。丸山町内（司町3丁目交差点近く）。

それで現場を確認して2月下旬、豊田市の道路維持課に対応を依頼。すぐに現場を確認

認され、碎石投入および転圧を実施します、とのお返事を頂き、3月上旬には改修が済んでいました。

水たまりが解消された分、歩行者が歩きやすくなったと思います。豊田市のご対応に感謝をいたします。  
(本多のぶひろ)



# 福島を忘れない 9年目の3・11

## さよなら原発豊田市民行動連絡会

東日本大震災と福島第一原発事故から9年目の3月11日。豊田市役所近くで、原発ゼロと再稼働反対を求めるリレートーク（下写真）とパレード（左写真）が行われ、根本みはる市会議員と本多のぶひろ党市委員会事務局長も参加しました。主催は、さよなら原発豊田市民行動連絡会。

中部電力あての要請書も豊田営業所に提出し（左下に全文を転載）、パレードの後は大震災と原発事故犠牲者への黙とうを行い被災者に思いを馳せました。



本多事務局長(左)と根本市議

2020年3月11日

中部電力豊田営業所気付 中部電力株式会社 御中

さよなら原発豊田市民行動連絡会(代表 小栗利郎)

### 福島第一原発事故から9年目にあたっての要請書

電力確保と再生エネルギー開発のためのご苦労に敬意を表します。

「さよなら原発豊田市民行動連絡会」は、今日まで原発ゼロ、再稼働反対、再生エネルギー活用を目標に、パレード、スタンディング行動を月2回継続してきました。

東京電力福島第一原発の事故から9年、いまだに事故の収束も原因の究明もできていません。帰宅困難地域の解除や被害者への賠償打ち切りの推進で事故が終わったかのような雰囲気を作られようとしています。汚染水は日々貯まり続け処理方法も議論百出の状況です。今こそ原発事故の特殊性に改めて留意する必要があります。

私たちは貴社が太陽光発電を広げ、さらに2年前から水素発電の導入に向けての調査研究に着手されていることに注目しています。しかし一方で、すでに完成した防潮壁を含めて4千億円と報じられている浜岡原発の再稼働を進めようとしていることは極めて残念です。

以上のような状況に立って、福島での事故から9年目の本日、貴社に次の2点を要請するものです。

1. 静岡県浜岡原発の再稼働計画を中止し、廃炉を決断し、原発ゼロへの道へ踏み出すこと。
2. 引き続き太陽光、風力などを含めて再生可能エネルギー活用の調査・研究を推進すること。

以上

## 児童保育への補助2万円追加

厚生労働省は6日、新型コロナウイルス対策とした全国一律休校に関連して、児童保育への追加の財政措置を決定しました。

全国の児童保育では、臨時に朝から開所するなどして、休校に対応。追加で生じる人件費などについて厚労省は、1施設あたり1日に1万200円の交付金追加を決めていましたが、現場からは「とても必要な額に及ばない」との声が上がっていました。

今回の措置は、さらに2万円追加し、3万200円を追加補助するものです。

## 党後援会バスツアーのご案内

◆浜岡原子力館（浜岡原発）

◆掛川花鳥園 ◆海鮮市場で買い物

5月17日（日）雨天決行

市内各地 7:30 頃発～18:30 頃着

主催：日本共産党豊田市後援会

- ・会費は7000円（中学生以下は6000円）  
（施設入場券、昼食代込み）
- ・お申し込みは、各地の共産党後援会へ。電話でもOK  
（党豊田市委員会事務所の電話 34-4772）
- ・浜岡原子力館は、原発のPR館で、館内には実物大の原子炉模型が。展望台からは発電所と防潮堤が見える



本多のぶひろ 党市委員会事務局長



根本みはる 豊田市議会議員

### 暮らしの目線で 政治を変える、たしかな力

- ◆第2土曜日 午前10時～12時
- ◆法律相談は弁護士、生活相談は市議会議員が相談にのります。

- ◆要予約。お申し込みは党市議会議員か日本共産党西三地区委員会まで  
TEL0564-23-2785

無料 法律・生活相談 おこなっています